

アコモード

タイムズ

第21号

編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター（居宅介護支援事業所）
- アンジェリカ保育園
- 我孫子市老人福祉センターつづじ荘

アコモード

千葉県我孫子市布佐1559-2
TEL.04(7189)5201㈹・(7181)6666



アンジェリカ保育園

園長代理 宮本 賢治

アンジェリカ保育園は平成19年4月1日に我孫子市内16番目の認可保育園として開園しました。場所は法人本部がある布佐ではなく、常磐線我孫子駅北口から徒歩約5分、旧日立精機跡地に出来た大規模マンションのすぐそばです。

平成7年に法人を設立した当初から「幅広い福祉に貢献する」ことを目標に掲げてきました。特別養護老人ホームを主体とした高齢者福祉から事業を開始し、平成15年からは障害者福祉事業を開拓してまいりました。このたび児童福祉事業を開始することで法人の目標にまた一歩近づくことができました。千葉県を始め、我孫子市役所、御協力いただいた保育園の皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

高齢者は介護保険制度、障害者福祉は障害者自立支援法導入に見られるように福祉政策は数年で大きく変化しました。この変化の波は児童福祉にも及ぶことは容易に想像でき、「幼保一元化」等々と見える形で現れ始めています。今後とも宜しくお願ひいたします。

《特 養》

地域の皆様によるボランティア活動

特養では、毎月定期的にボランティアの方々のご協力により、ご利用者に様々な余暇活動を提供しています。

その昔、誰もが親しまれた内容となっており、皆様とても興味関心を示して頂いております。

今回は3つのボランティア活動についてご紹介したいと思います。



書き終えた皆様の力作は、廊下に展示したり、文化祭に出展させていただいたりしています。

書道教室は、平成8年の開設より、継続して行われています。毎回、この時間で心待ちにされている利用者も多く、和気藹々とした雰囲気の中に、真剣な眼差しで筆を走らせております。

書道教室



毎週第1水曜日、ハーモニカ・メイツ・あびこの高田先生が慰問演奏に来られています。

始められたきっかけは、小学生の頃、お兄さまからもらったハーモニカを吹いてみると、すぐにその魅力にとりつかれ、独学で覚えたそうです。

63歳から本格的にハーモニカ教室に通い始め、3年間の勉強の後、指導者としてハーモニカの良さを伝えながら、近隣センターの春まつり等のイベントにも参加されています。

アコモードでの演奏も7年目、毎月休むことなく、ハーモニカの素敵な音色を奏でていただきています。



毎月第1火曜日、午前10時から、りんごの木の皆様が、女性入居者にお化粧をして下さいます。口紅やマニキュアを塗ったり、ハンドマッサージで日常の疲れを癒してくれます。お化粧をした後、入居者と共に歌を歌って、身も心も満たされる1日となります。ご利用者は、その日を心待ちにしている方も多く、最初は遠慮がちだった方も、会話をしながらのお化粧で徐々に笑顔になり、鏡やご自分の手を見て喜ばれ、気分や表情も明るくなっています。

お化粧ボランティア

めつたりーひ カーーー



「デイサービスセンターアコモー

ドは、365日休まず営業しており、平

均して30名前後の高齢者がご利用

されています。高齢者の中に、我

孫子市の委託を受け、地域生活支

援事業の日中一時支援として、障

害者の受け入れもしております。

高齢者には日頃から御配慮を頂き

ながら、障害者との共存、一体化

を目指して、サービスを提供させ

て頂いております。

レクリエーションは、ボランティアの皆様の協力を得ながら、カラオケや生け花、パッチワーク等を行ったり、季節にあわせた行事や外出、時には利用者と職員が一緒になつてホットケーキを焼く事もあります。

設備面では、人気のウォーターベット型マッサージ器や、今話題のゲルマニウム温浴を設置し、日



頃の疲れを癒して頂いたりと、「ご利使用者の健康面でもアシストさせて頂いております。

スタッフの年齢層も様々で、3世代家族のように楽しく活動し、今後も家庭的な雰囲気の中で、皆様に喜んで頂けるよう努力してまいります。

在宅介護支援センターでは、2月15日に介護予防教室を開催いたしました。

今回のテーマは「笑い」でした。笑うことが健康にいいことを学び、実際に笑って楽しむことで笑いの効用を実感していただくため落語家、桂扇生さんと奇術師、花島皆さんをお招きして、老人福祉センターつじ荘にて行いました。

新木野、布佐地区にお住まいの方以外の参加者も多くみられ、広い会場にて楽しいひと時を過ごしていました。ただけたのではないかと思ひます。反省点も多々ありましたが、それを生かし、今後も地域の方がいつまでも健康に長生きができるよう、楽しく気軽に参加できる介護予防教室を開催していきたいと考えております。「こうじう企画をしてほしい」など、「要望等も伺って参りたいと考えておりますので、何がありましたらお知らせください。

支援センターよこ



災害対策／地域に貢献／

近年、新潟中越地震や能登半島地震と、大きな地震が続いているます。万が一に備えて、避難訓練をアコモードにおいても行っています。

大災害後のライフラインの確保のため、既存井戸水を地下水膜過システムの導入により、飲料適量化を図りました。これは地震災害などで水道設備がストップした際にも入居者の飲料水の確保、地域住民への飲料水の提供など災害時の対策に万全を期すために準備いたしました。

アコモードは
こんなところにも
入居者や
地域住民の
皆様のことを
考えているんだね。



ケアホーム アザレア (つづじ)

障害者生活施設、9月1日の開設に向け、建設が着々と進行しています。

深緑の屋根で落ちついた外観、全個室となっており、大きな窓からは光が差し込み、明るい雰囲気になっています。

「介護福祉士を取得して」			
■ 介護福祉士	門脇 壮	神田 純子	
	浅田 有実	片柳 弘美	
	江口 一美	飯島亜希子	
	高橋 治子		

アコモードでは新しい職員が増え、私達も初心を思い出し日々気持ちを引き締めています。これからも良いサービスを提供できる様に頑張っていきたいと思います。

資格取得者

仕事と勉学を両立され、資格取得した職員を紹介します。

■ 介護支援専門員

金井 雄司 小熊 豪
梅澤 大治 海老原節子

平成19年度の予定 (下半期)

7月	七夕祭り
8月	納涼祭り
9月	敬老会
10月	運動会
12月	クリスマス会 餅つき

